

# みなみ野中学校区地域ワークショップの意見まとめ

## みなみ野中学校区地域ワークショップ ワークシート

テーブル:

課題・魅力

### 魅力

- ・災害リスクが比較的低い地域。
- ・良好な住環境のある戸建住宅。
- ・“五山五丘三溪一流”構想の豊かな公園(丘公園、橋谷戸公園など)。
- ・身近な自然、里山環境、兵衛川の桜並木
- ・整った都市基盤。安心感のある広い歩道。
- ・商業施設、教育施設等の公共施設が立地
- ・隣接する地域に、東京工科大学ほか、業務、企業等の研究所等が立地。

学校を中心とした活動

### 魅力

君田小 (人数減) 高齢者との 交わり (義務教育学校 みたいな)	君田小 昔遊びの伝承 (君田クラブ来 校)
学運協の 活動が活発	学校と住民との つながりが 強い街
自立的	

### 交通

交通の便がよい  
人と会う機会が多い

神奈川中央駅  
(仮)や新横浜まで一本で行けて便利

自然が  
大きな魅力

### 自然

散歩やマラソンで年齢が違う人が交流できる

多様な年齢層の交流  
思いやる気持ち、優しい心が育まれる

仲間同士互いに尊敬しあえる

町会・自治会  
何でも参加していくことが大事!!

### 課題

- ・みなみ野中学校区は、市内のニュータウンの中でいまちであり、将来の高齢化や人口減少を念頭に次のようなまちづくりの課題があります。
- (ア) コミュニティの醸成
  - ・町会の加入率が下がるなど、コミュニティが希薄になる
  - ・災害時など、地域の情報共有、助け合いのため、コミュニティを醸成していく必要がある。
  - ・住民それぞれの年代や立場、まちづくりへの考え方、住民相互につながる機会や場、仕組が必要
- (イ) 地域を引き継ぐまちづくりの担い手の確保
  - ・将来の高齢化、さらには人口減少を見据え、若者と世代交代をする仕組が必要。
  - ・大学、地元企業の立地がある一方で、地域とのつながりが希薄。大学や地元企業との連携を深めつつ、まちづくりの担い手の確保が必要。
  - ・みなみ野へ転入する人がいる一方、転出する若者が多いため、将来、戻って来なくなるまちにすることが必要。
- (ウ) 地域資源の有効活用
  - ・地域の魅力を維持し、高めていくためには、地域を取り巻く豊かな自然環境、公共施設や商業施設、大学・企業立地など、地域資源のさらなる有効活用が必要。

乳幼児を預かれる所ができてもすぐなくなる

市の補助が必要ではないか

### 課題

若者が出て行ってしまう  
職場と住まいが遠い  
近くならないか

20~30代が出ていく原因  
職場遠い  
住職近接

2丁目防災隊  
4丁目防災訓練

各組織の連携がうまくいっている? いっていない? その経過をスムーズに。

子どもが家に帰ってこない  
(横浜線の終電はやすぎ)

若者が出て行ってしまう

参加しやすい町会  
↑  
参加しづらい町会もある

良い活動を広げる  
つなげる

京王線不便

居場所がない!  
高校生を含めて

スケートボード練習場  
アクロスの横の空地

ボール遊びができない

遊び場

子どもも大人もシニアも一緒に居場所を作る

高齢者  
ラジオ体操など  
集まれる場が欲しい

移動の問題  
施設までたどり着けない

外出する機会が必要  
空間的に移動、交流が難しい

コミュニティの希薄。  
マンションなど。

若者娯楽施設があるとよい  
(映画館、カラオケ...)

交流の場・機会がない

隣近所とつながれる  
(有事の際のSOS)

子どもも大人も多世代の交流

外出の問題

マンション  
買い物 駅  
ほとんどのルーティンでは?

集まり、つながり、風の生まれるまち  
～人、自然を豊かに愉しむ 八王子みなみ野～

そこそこ

ゆるく、長く  
つながられるよ  
うに

将来ビジョン

子どものため  
にも大人から  
自然と関われる

イメージ

循環

学校を中心とした  
コミュニティ  
(大人が話し合って行動する)

誰が？

全世代

誰が？

寄り道の人

人を呼び込める  
まち

大人の背中を  
見せる場  
(個としてつながっている)

風

(職住近接)

子ども中心

誰が？

企業・大学

自由に活動

日常的に大人  
が関われる  
仕組み

子ども会

学校を中心に

放課後  
子ども教室の  
イベント

集まる

人材発掘

憩い  
移動  
集まる

散歩道の整備

ドローン、  
パラセーリング  
の練習場

大きな公園

手が空いた世代

イベントだけでない

集まる

憩える場所  
(高齢者)

ピンピンコロリ

施設に頼らず  
生活できる

集まる

若者の集まる場

かかわり方は  
色々

移動

坂を  
意識しない  
まちづくり

移動

自動運転  
×  
個人車の公共化

法改正

帰って来いよ！

(楽しかった思い出)

若者の  
娯楽施設

コミュニティバス

外からの  
アクセス

終バス早まった

トヨタ  
栲田

無人運転

20年後に  
戻ってきて  
協力できる

戻って来なくなる  
まち

大学・企業  
20～30代も  
巻き込む

青空  
フェスティバル  
子ども、学校の  
イベント  
人が集まる場

### 【取組の候補】

### アクションプラン

① みんなが集える場をつくる

② みんなが楽しくつながる機会をつくる

③ 地域の魅力を広げる

④ 若者の力や世代に

公園でボール遊びができない

### 遊び場

子どもの声が聞こえてよい

子どもの多様性や個性を認める

八王子の図書館 自習禁止のところもある

学習会館の認知度が低い

駅前文化拠点があるとよい。小学校は駅から遠い

ヤングケアラー・経済的困難者の見える化

子ども食堂 みんなが集まれる、明るく立ち寄れる

毎週水曜 放課後 誰でも来られる子ども食堂 (駄菓子屋)

自習できる場所が必要 (小中高生が勉強難民)

間借り×

図書館的シンボルを育てていく

図書館+勉強スペース

ちょうどよいステキな図書館

八王子駅南口 “よって” は第三の居場所

食料シェア (府中市)

孤立している人、育児中の人など

○私の居場所づくり

教育熱心な方が多い

### サードプレイス

気軽に集まりたい

企業が賞味期限の近い食品を提供

常時企業と連携できるとよい (アルプス、村内などは、社員が困っている市民に届けている。)

将来自分の子どもを育てるときに戻ってこられる

大人と子どもの区別がハッキリしている 多様な人がいるところ

集まる場がほしい

○みなみ野みどころツーリズム

いちよう祭りの 関所めぐり →GPSではなく 写真撮影

### 文化的な活動

緑地や芸大を利用したアートフェス

みなみ野はクリーンで治安が良い。駅前安全。道路が広い

静か。街並みが整っている

みなみ野はこじんまりしてお祭りによい

八王子駅前が繁華街だから危ない

○発信拠点 みなみ野

Instagramにアップ。市と連携も

### 人材発掘

新技术を教えてくれる人の存在

技術を持っている人のことを知る場がない

法律・規制による制限もある

図書館クラウドファンディング

由井の人もみなみ野に買い物に来る

他人と関わろうとしていない人もいる

ネットは見ようとする人しか見られない

好きなものを貼っていける 掲示板

地域の方々の意見を 集める場、経験を伝える場を作る

地域を通じた教育への理解

# ハロウィンイベント

## みなみ野中学校区地域ワークショップ ワークシート

テーブル：アクションプラン

ハロウィンの実施店はヴェールの丘(お菓子屋さん)、アール元気(R・GENKI)

### 【取組の候補】

#### アクションプランの柱

①みんなが集える場をつくる

②みんなが楽しくつながる機会をつくる

③地域の魅力を広く発信・共有する

④若者の力で、次世代につなぐ

みなみ野ハロウィンを発展

企業(店)がハロウィンを実施

子どもからお年寄りまで参加するハロウィンイベントとスタンプラリー

自治会をまとめたハロウィン

地域単位で行事を実施している

### 地域のつながり

若いファミリーとのつながりが大事

子どもと地域の人たちとのつながりがない

日ごろからの関係づくり

役員にまかせずみんなでサポート 子ども会が必要

#### 取組の候補

○私の居場所づくり

○みなみ野みどころツーリズム

○発信拠点 みなみ野

新住民も多くコミュニティが薄い

地域関係づくりでトラブルをなくす。人と人とのつながり

子ども会がなくなった

子どものイベントをお年寄りがサポート(そうめん流しなど)

地域の運動会

イベントの企画・運営を通してつながりをつくる

子どもが集まる取組が大切

みなみ野3丁目の夏祭り

町会の運動会(子どもが参加の景品をもらう)

子どもの活動 大人が参加してつながる

小さな祭りイベントを大切に

音楽のイベント(サマーフェスティバル)がよい

### 子どもたちと地域の行事

### 学校の活用

○集え、若者

フィーカ(小学生1年)みなみ野小で実施

保護者会の活用

放課後子ども教室を活用

出張児童館(栃谷戸公園)

学校行事と地域行事をつなげる

学校が閉鎖的(セキュリティ問題)

入学式直後2回実施

学校の施設を安全に使える体制が必要。

学校の使えるスペースの情報が欲しい。

活動への参加のきっかけづくり。学校との連携がよい

### 場所・使い方

子ども食堂

幅広い子育て層が集まれるスペースが必要(支援センターなど)

駅前に誰でも集まれる建物、場所づくり(コミュニティスペース)

みなみ野分館の無料スペースの活用

子ども家庭支援センターの活用。ルールなど情報がない。

子育ての悩み事をサポートする体制が必要。

みなみ野音楽フェス